

視覚障害者による 携帯電話・パソコン・ インターネットの 利用状況に関する調査

演題番号: P II -06

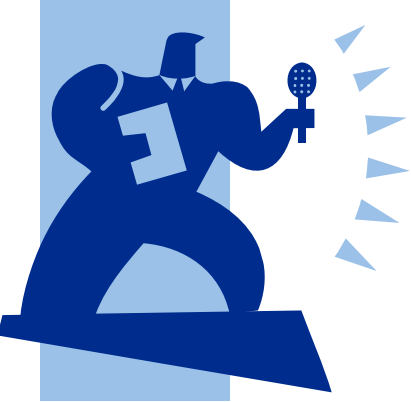
○宮城愛美(筑波技術大学)

mmiyagi@k.tsukuba-tech.ac.jp

渡辺哲也(国立特別支援教育総合研究所)

南谷和範(東京大学先端研)

長岡英司(筑波技術大学)



調査内容

- 視覚障害者による携帯電話、パソコン、インターネットの利用状況を調べた(2007年6月実施)
 - － 使用している製品やサービスの名称・頻度・用途・問題点など

方法

- － メールングリストで回答者を募集
- － 点字版・拡大印刷版の調査票を施設等で配布(日本ライトハウス エンジョイ! グッズサロン、名古屋盲人情報文化センター、日本点字図書館)
- － JBS福祉放送、点字毎日などで紹介
- － 筑波技術大の学生

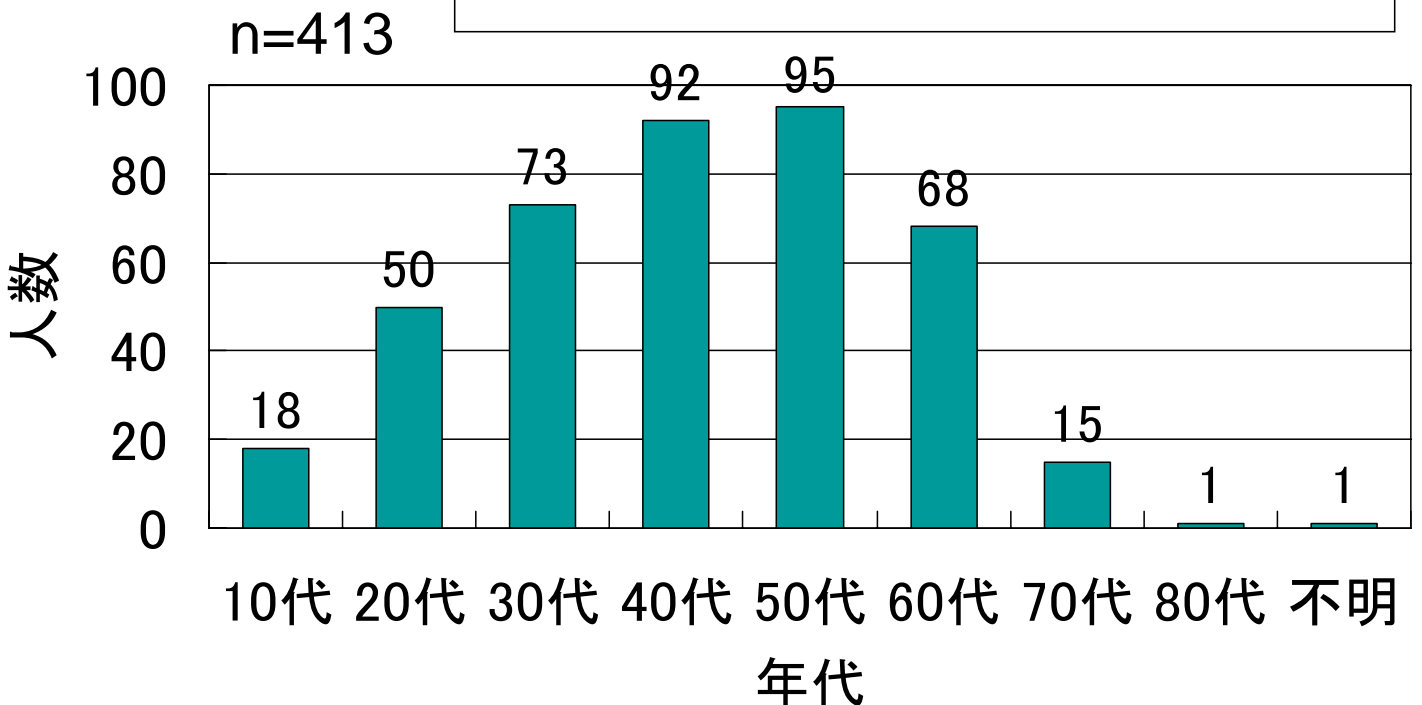
回答者



- 有効回答者数:413人
 - － メール版:322人
 - － 点字版:31人
 - － 拡大版:24人
 - － 筑波技術大36人(点字版9人、拡大版27人)

年齢

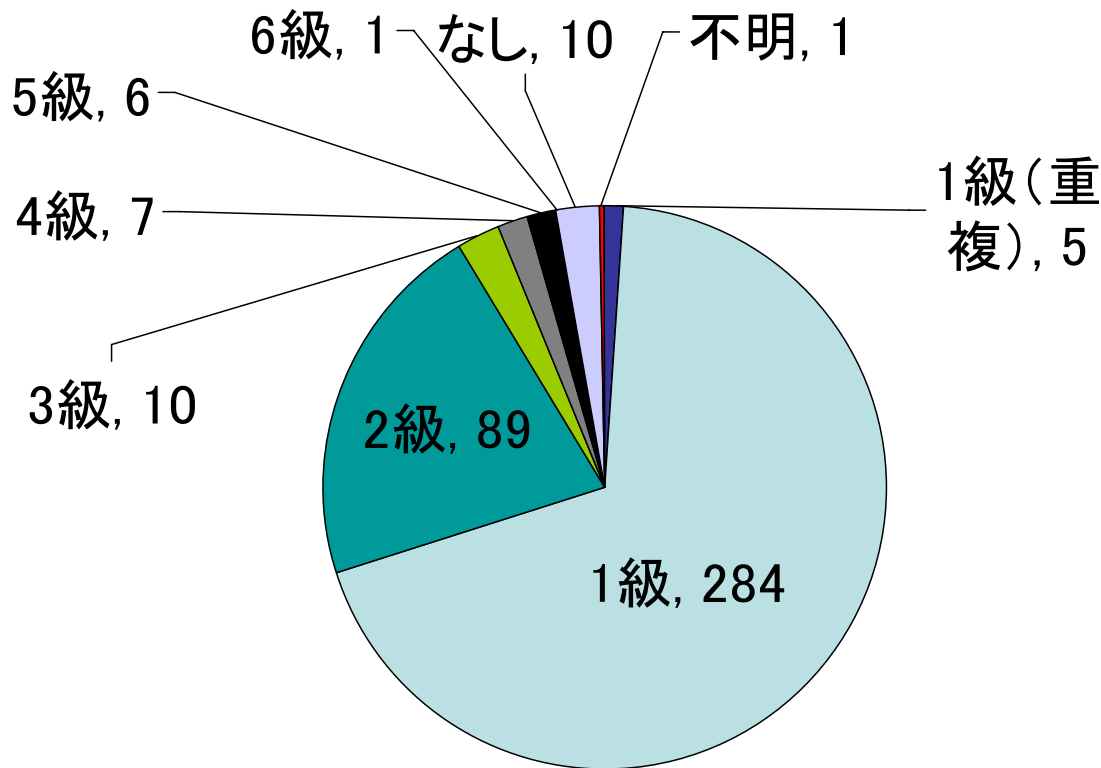
全国の視覚障害者の年齢分布*と比較すると、若年層が多い。(*『わが国の身体障害児・者の現状—平成13年身体障害児・者実態調査結果報告』より)



障害等級

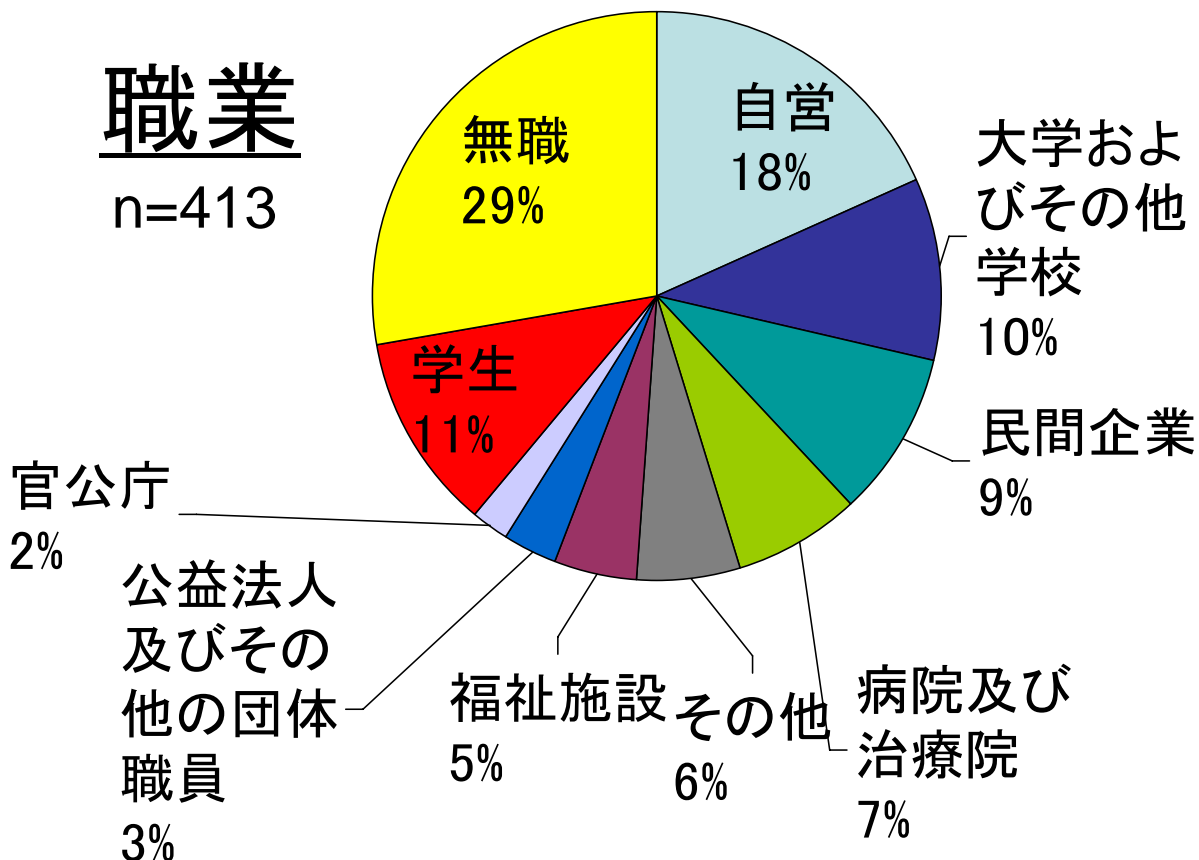
n=413

全国の視覚障害者の等級*と比較すると、1級が多く3級以下が少ない。（*『わが国の身体障害児・者の現状—平成13年身体障害児・者実態調査結果報告』より）



職業

n=413





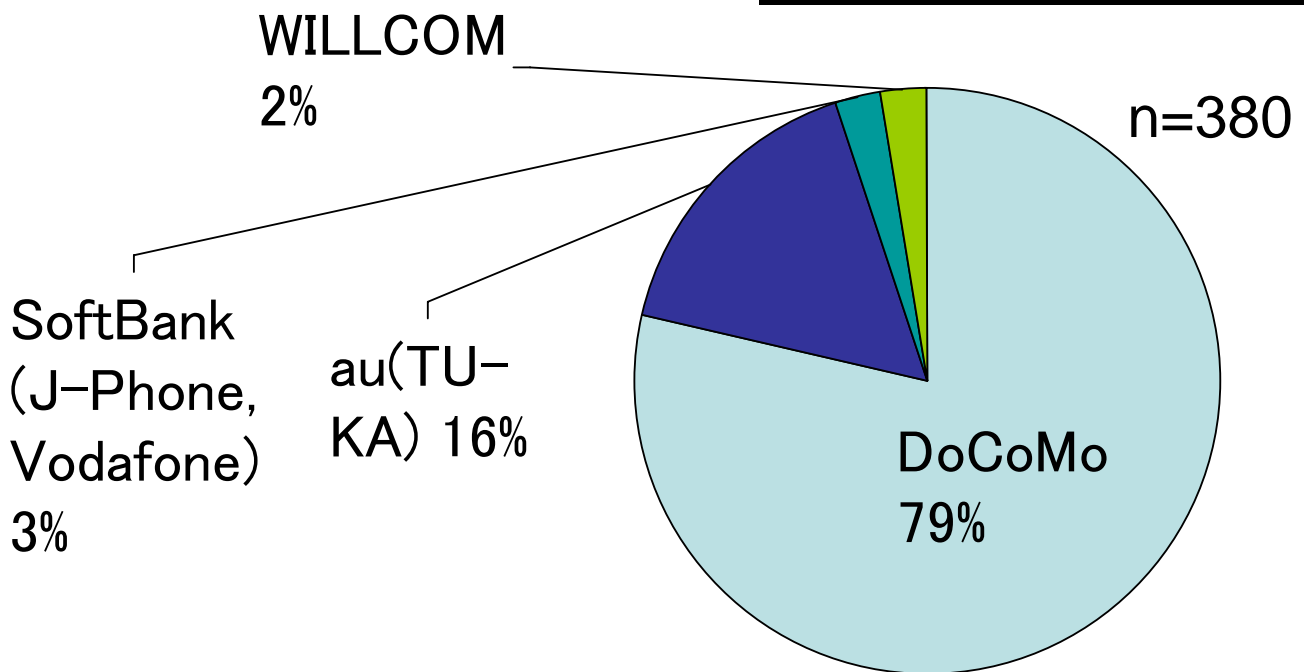
携帯電話の使用実態

携帯電話の利用者数：380人／413人(92%)

人気ベスト3

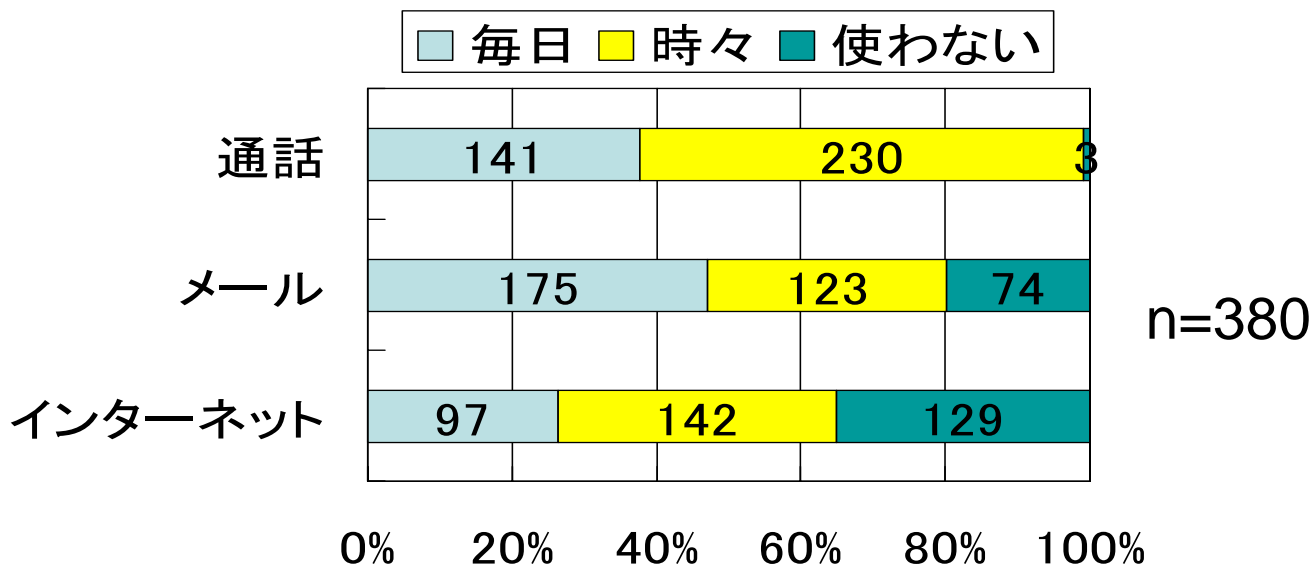
1. F882iES (FOMAらくらくホンⅢ) : 158人
2. F881iES (らくらくホンⅡ) : 48人
3. F672i (らくらくホンⅢ) : 18人

使用キャリア



全国の状況はNTT DoCoMo(51%)、au(28%)、SOFTBANK(16%)、WILLCOM(5%)の順であった。(2007年6月、社団法人電気通信事業者協会調べ)

携帯電話の利用目的と頻度



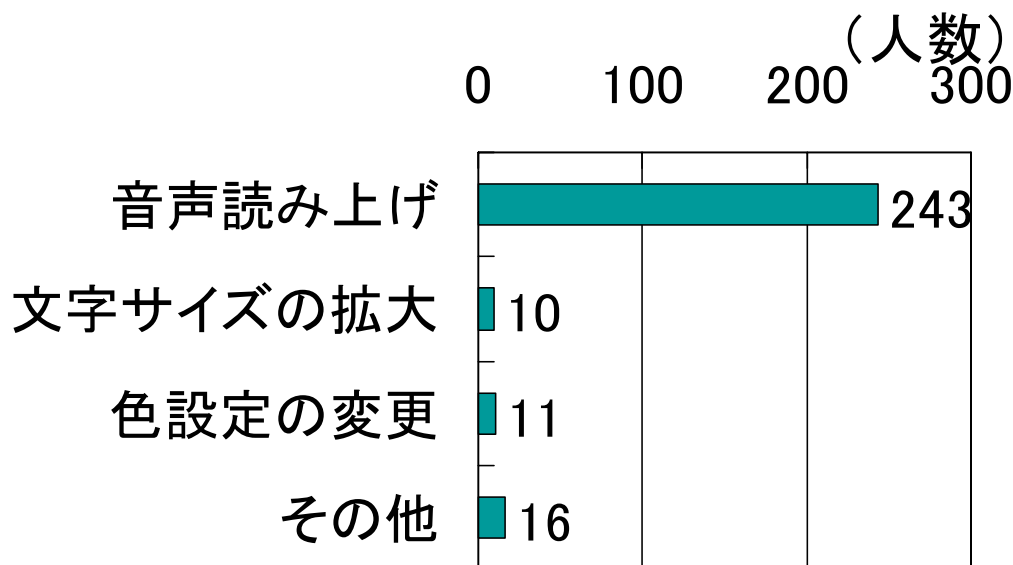
メールの使用者は8割程度だが、通話よりもメールの方が、毎日使う頻度は高い。

携帯電話に望む機能

- 入出力機能の向上
 - 漢字変換をパソコン並みに
 - 画面の拡大やコントラストをより良く
 - 触ってわかるボタン
 - 音声読み上げの十分な対応
- 新機能の付加
 - ワンセグ、電子マネー、GPSによるナビ
 - 録音機能、拡大読書機のような機能

携帯電話で使用する補助機能

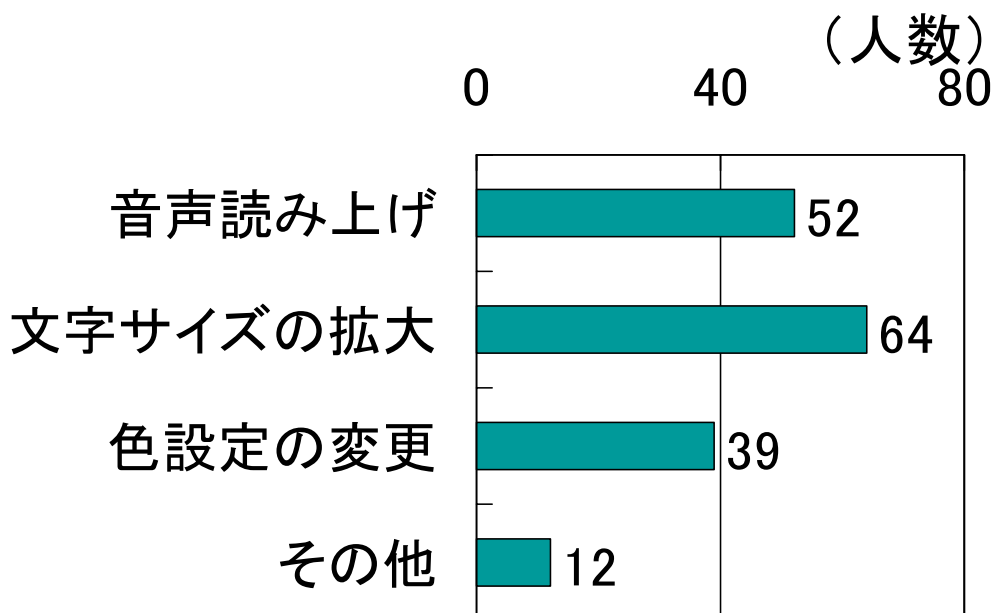
墨字の読み書きができない人 (n=249)



ほとんどが音声読み上げを利用。墨字を使用しないにもかかわらず、文字や色設定の変更を答えた人が10名程度ずついる。

墨字の読み書きができる人 (n=98)

文字サイズの拡大と色設定の変更が多いが、音声読み上げも多い。





パソコンの使用実態

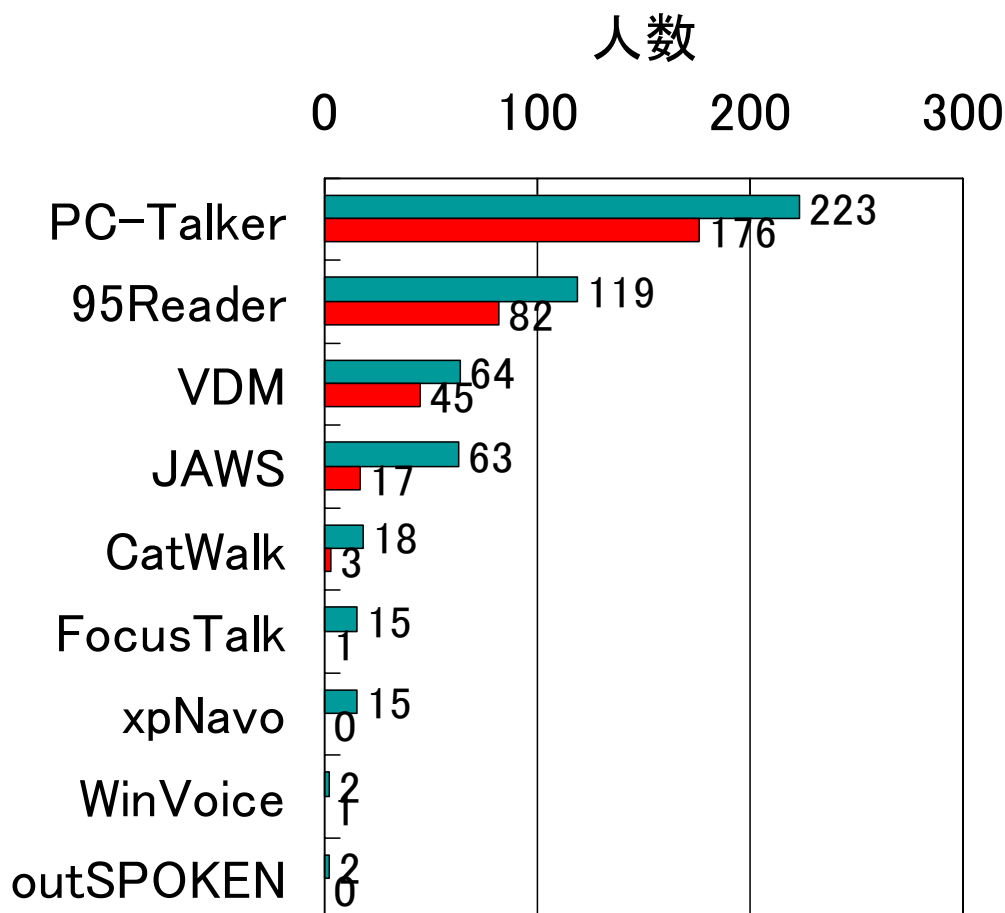
パソコンの利用者数：391人／413人(95%)

使用している スクリーンリーダ



スクリーンリーダの利用者数：301人／391人(77%)

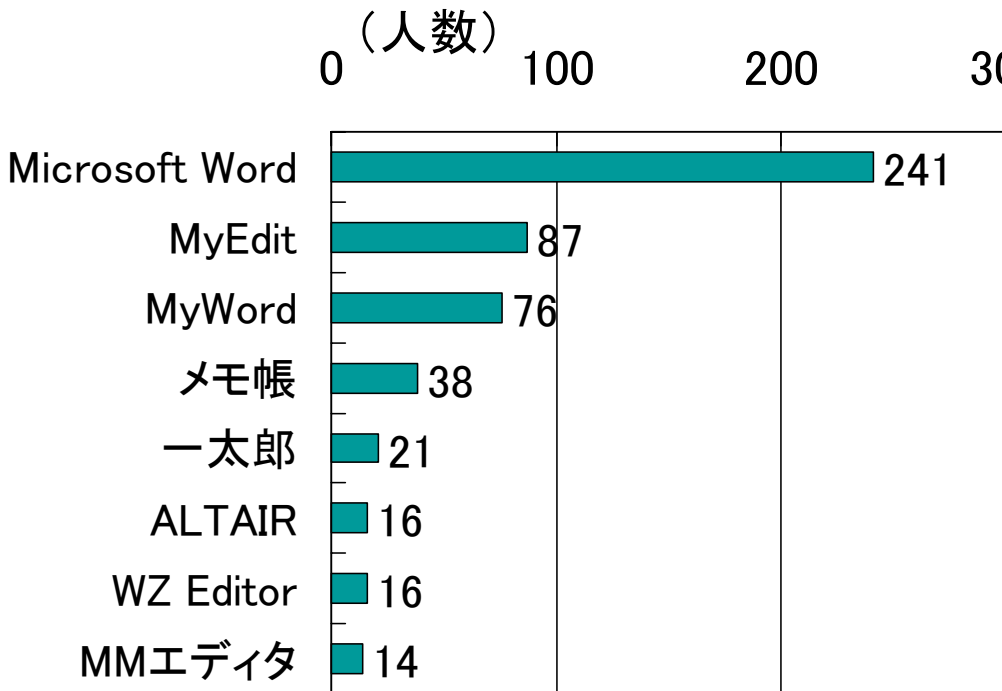
■ 使用ソフト ■ 一番利用するソフト



- JAWSは2番目以降に使われる数が多い
- 1件のみの回答：ALTAIR、grassroots、ドキュメントトーカ、デスクトップ・リーダー、Win-eyes、Vocal-eyes

使用しているソフト n=389

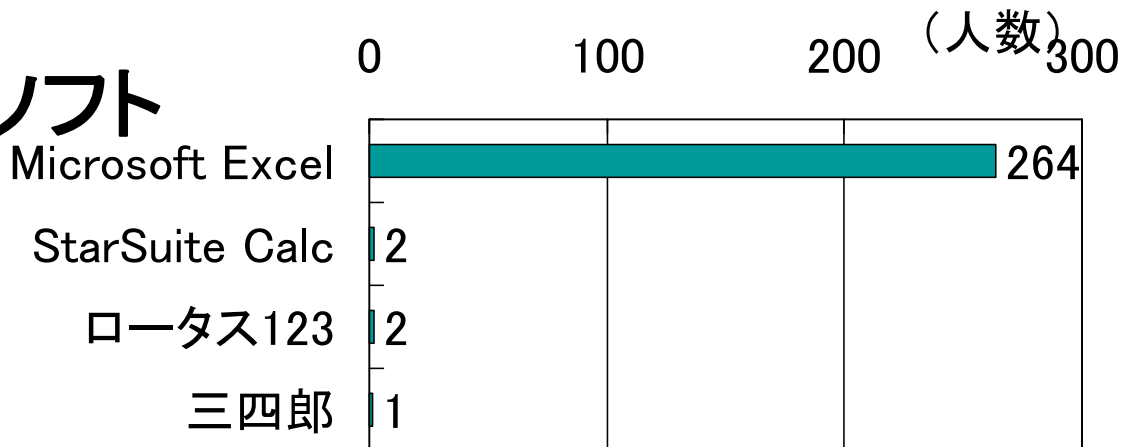
文書作成ソフト



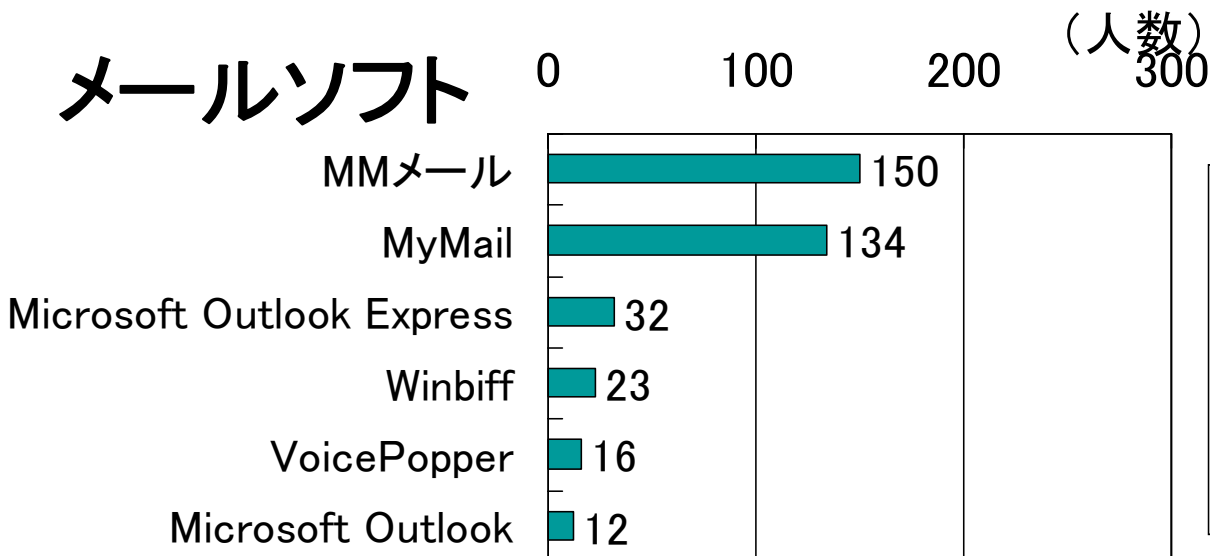
Wordのシェアが圧倒的に高いものの、使用されている種類は多い。

表計算ソフト

ほとんどをExcelが占める。

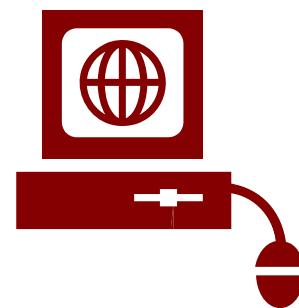


メールソフト



視覚障害者向けソフトが上位を占める。

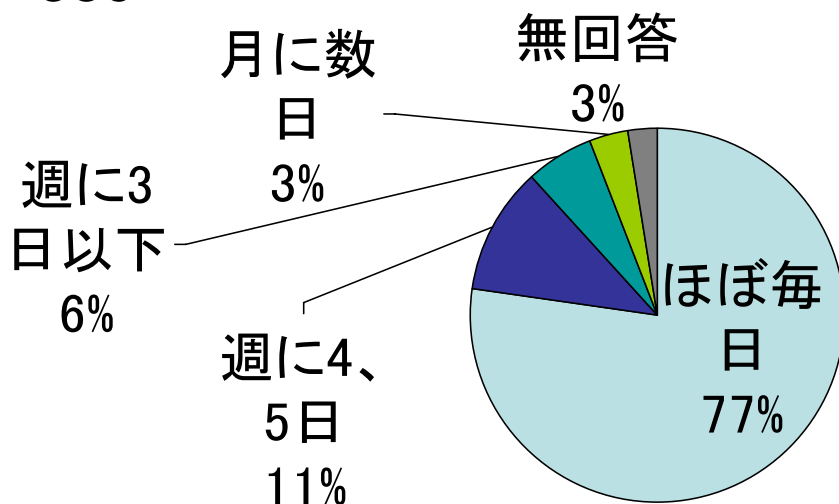
インターネットの 使用実態



パソコンの利用者数：386人／413人（93%）

インターネットの使用頻度

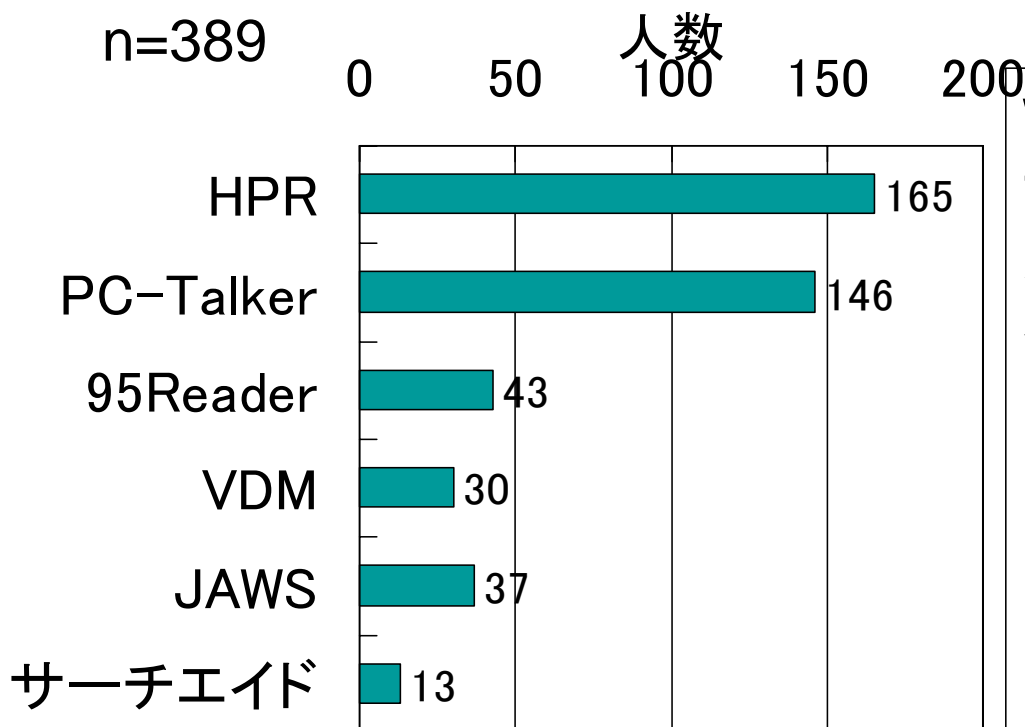
n=389



4人に3人が
ほぼ毎日使
用する。

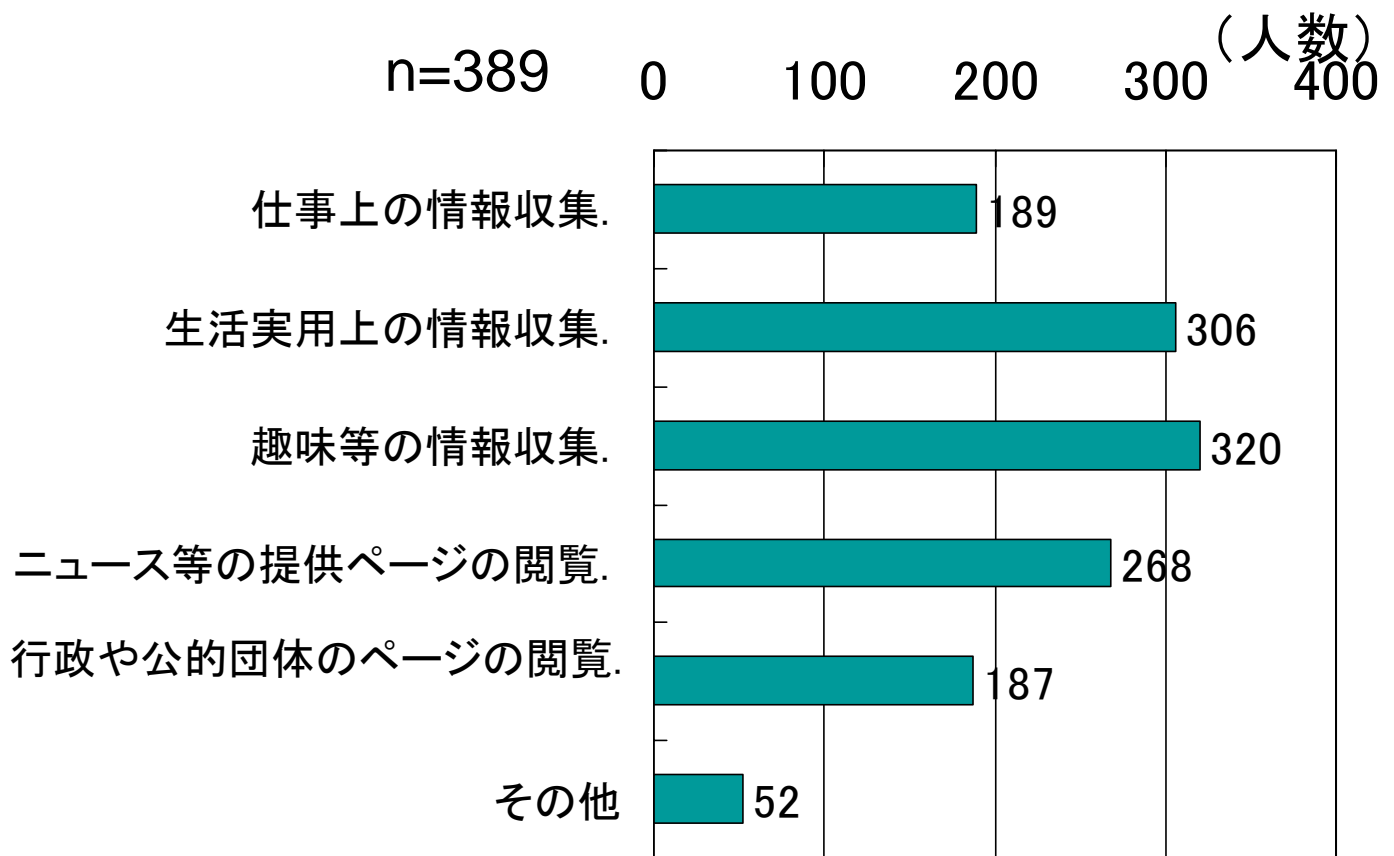
使用しているWeb閲覧ソフト

n=389



Web閲覧ソフトではホームページリーダーの利用が圧倒的に多い。他はスクリーンリーダーにより閲覧している。

Webの利用目的



インターネット利用時の問題点

- PDFが音声・拡大で読みにくい
- グラフィックによる文字表示のため音声読み上げできない
- キーボードだけでアクセスできない場合がある
- 拡大画面で見ると文字の重なりやレイアウトの崩れがある

まとめ

- 視覚障害者で情報機器の利用が進み、生活に不可欠なものになりつつある。
- 結果は、パソコン・携帯電話関連の開発の参考となるように開発メーカーへ提供したい。



報告会の開催

日時: 12月2日(日) 13:30~16:30

会場: キャンパスイノベーションセンター
東京(田町駅近く)

内容: アンケートの調査結果
実地調査の調査結果
ゲストスピーカーの講演